

広報おんな

青と緑の豊かな活力ある村

恩納村 総務課 TEL098 (966) -1200

▽新成人150人が誕生!

平成17年
2月号
(No.284)



恩納村職員の給与等について

村のひと 平成16年12月

男 5,155人 (+4)
女 4,935人 (+2)
計 10,090人 (+6)
世帯数 3,849世帯 (+2)

- ◆ こんにちは！私たちが民生委員・児童委員です！
- ◆ 大学院大学周辺整備計画の中間答申
- ◆ ちえこのカンボジア日記 vol.9
- ◆ むらの話題：雪だるまが来たよ！ 他



*** 新情報満載！恩納村ホームページ *** <http://www.vill.onna.okinawa.jp>

おんなの駅なかゆくい市場では いろいろ募集中！

なかゆくい市場は、農家さん、海人、村民…獲る人、育てる人、生活している人の顔が見える市場を目指しています。
なかゆくい市場の楽しい活用方法について、村民皆様からのアイデアを募集中です。

1. 農産物を直接売ってみませんか？
2. LIVEをやりたい方大募集！
3. 個展(絵画・写真・その他)
4. チャレンジショップ(短期出店者)
5. 市場を活用した楽しい企画大募集！

※詳細については、なかゆくい市場までお気軽にご連絡下さい。

毎月第3土日は 「なかゆくいフリーマーケット」

— 出店募集要項 —

期 日：2月19日(土)・20日(日)
午前11時から
2日間(1日出店も可)

1区画：2M×2M

料 金：1日 500円
※村民は無料
※業者は別途調整

申込み：17日までに事務所まで申込み
※定員達し次第終了
☎ 964-1188(担当：与儀)

その他：※飲食品は保健所の営業許可
確認要します。
※19日午前10時に営業区画の
抽選を行います。



おんなの駅「なかゆくい市場」

— 毎日が新鮮！とくどく情報！ —

- 月曜 … 美ら海そばが百円引き！
- 火曜 … 夕市！夕方5時から野菜が安い。
- 水曜 … 水スイお魚の日、お魚特売日！
- 木曜 … モクモク温かパンが特売日！
- 金曜 … 夕市！夕方5時から野菜が安い。
- 土曜 … かまぼこの特売日！
- 日曜 … 夕市！夕方5時から野菜が安い。

おんなの駅 なかゆくい市場は ホツと笑顔のメーション！

*** 新情報満載！恩納村ホームページ *** <http://www.vill.onna.okinawa.jp>

④ 特別職の報酬の状況

区分	給料月額等	区分	給料月額等		
給料	村長	770,000円	期 末	村長	(16年度支給割合)
	助役	624,000円		6月期	1.55月分
	収入役	586,000円		12月期	1.75月分
	教育長	586,000円		計	3.30月分
報酬	議長	270,000円	手 当	議長	(16年度支給割合)
	副議長	224,000円		6月期	1.55月分
	委員長	216,000円		12月期	1.75月分
	議員	208,000円		計	3.30月分

⑤ 一般行政職の級別職員数の状況

(平成16年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計	
	主事補 技師補	主事等 技師	主事等 技師	主任等 技師	係長 主査等	係長 主査等	課長 参事 事務局 室長 係長 主査等	課長 参事 事務局 室長		
職員数	0	8	10	13	13	27	3	12	86	
構成比	0.0	9.3	11.6	15.1	15.1	31.4	3.5	14.0	100	
参考	平成15年度職員数	2	7	11	11	10	33	2	12	88
	平成14年度職員数	4	4	11	14	11	27	5	12	88

⑥ 部門別職員数の推移

部門	区分	職員数(人)					対前年増減数(人)				
		平12	平13	平14	平15	平16	平12	平13	平14	平15	平16
福祉関係 一般行政職を除く	議会	3	3	3	3	3					
	総務	25	26	26	25	26	△2	1		△1	1
	税務	10	10	10	10	10					
	農水	15	15	15	15	15					
	商工	3	2	2	2	2	1	△1			
	土木	9	10	8	8	7		1	△2		△1
	小計	65	66	64	63	63	△1	1	△2	△1	0
福祉関係	民生	32	29	28	30	27	△2	△3	△1	2	△3
	衛生	9	10	10	12	12	△1	1		2	
	小計	41	39	38	42	39	△3	△2	△1	4	△3
一般行政計		106	105	102	105	102	△4	△1	△3	3	△3
行政特別	教育	30	30	30	30	30	△1				
	小計	30	30	30	30	30	△1	0	0	0	0
公営企業等	水道	4	4	4	4	4	△1				
	下水道			2	3	2			2	1	△1
	その他	3	6	7	4	3		3	1	△3	△1
	小計	7	10	13	11	9	△1	3	3	△2	△2
総合計		143	145	145	146	141	△6	2	0	1	△5

恩納村職員の給与等について

恩納村職員の給与等の状況について公表します。

① 職員数、平均給料月額、平均経験年数及び平均年齢(平成16年4月1日現在・一般行政職)

年	職員数	平均経験年数	平均年齢	平均給料月額
14	88人	21年0月	41年10月	341,400円
15	88人	21年6月	42年4月	337,800円
16	86人	21年4月	42年3月	333,700円

平均諸手当支給月額(平成16年4月1日現在・期末手当は15年度実績額)

扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	管理職手当
25,200円	10,400円	6,100円	3,000円	44,700円
時間外勤務手当	休日勤務手当	期末手当		
26,900円	23,200円	1,604,700円		

② 職員手当の状況

区分	恩納村			国		
	(平成16年度支給割合)			(平成16年度支給割合)		
期末 手当		期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
	6月期末	2.10月分	月分	6月期末	1.40月分	0.70月分
	12月期末	2.30月分	月分	12月期末	1.60月分	0.70月分
	計	4.40月分	月分	計	3.00月分	1.40月分

③ 職員の初任給の状況

(平成16年4月1日現在)

区分	恩納村		国		
	決定初任給	採用2年経過給料額	決定初任給	採用2年経過給料額	
一般行政職	大学卒	170,700	184,400	170,700	184,400
	短大卒	148,500	160,200	148,500	160,200
	高校卒	138,800	148,500	138,800	148,500

こんにちは！私たちが民生委員・児童委員です！

12月1日付けで民生委員・児童委員のみなさんへ委嘱状が交付されました。新しい民生委員・児童委員のみなさんは次の方々です。任期は委嘱された日から3年間です。各地域のみなさん、気軽にご相談ください！

- | | | | | |
|---|--|--|---|---|
| 名嘉真区

長堂タツ子
☎ 967-8650 | 喜瀬武原区

與儀澄子 (新規)
☎ 967-8646 | 安富祖区

松茂良美津江
☎ 967-8865 | 瀬良垣区

小山民子
☎ 966-8647 | 太田区

當眞敏子 (新規)
☎ 966-2723 |
| 恩納区

池原たか子
☎ 967-8821 | 恩納区

山城香代子
☎ 966-8196 | 南恩納区

大上直美 (新規)
☎ 966-8343 | 谷茶区

瀬良垣寛侑 (新規)
☎ 966-8154 | 富着区

金城恵子
☎ 965-4343 |
| 前兼久区

兵頭ケイ子
☎ 965-4652 | 仲泊区

大城節子
☎ 965-3197 | 仲泊区

古波蔵清壽
☎ 965-2409 | 山田区

仲本洋子
☎ 964-5568 | 山田区

村吉政一 (新規)
☎ 965-3779 |
| 真栄田区

安富祖愛子
☎ 965-5965 | 塩屋区

吉山佳子
☎ 965-3216 | 宇加地区

古波蔵秀雄 (新規)
☎ 965-3183 | 主任児童委員

知花洋子 (新規)
☎ 965-3183 | 主任児童委員

平田悦子
☎ 967-8141 |

厚生労働大臣から感謝状を授与

東ミネ子さん
 民生委員・児童委員を務めた東ミネ子さん（任期：平成元年12月1日～平成16年11月30日）と屋良直子さん（任期：平成4年12月1日～平成16年11月30日）が厚生労働大臣から感謝状を授与されました。この感謝状は6年以上民生委員・児童委員の職にあたり、その任期が満了またはその委嘱を解かれた者へ授与されます。

※民生委員とは…社会福祉の増進を任務とし、地域住民の生活状態調査や要保護者への保護指導、社会福祉施設への連絡・協力などを行う名誉職。1948年（昭和23年）制定の民生委員法により、都道府県知事が推薦し厚生大臣が委嘱する。
 ※児童委員とは…児童の生活保護の改善・福祉・保護など、児童福祉に関する援助・指導を行う民間奉仕者。厚生大臣より委嘱され、民生委員がこれを兼ねる。（大辞林 第二版より引用）

大学院大学周辺整備計画検討委員会の安田会長から

志喜屋村長へ周辺整備計画の中間答申

平成十五年十一月十日に志喜屋村長から諮問されている、沖縄科学技術大学院大学周辺整備計画策定のための検討委員会（安田晃次会長（名桜大学学長）は、平成十六年十二月二十七日に村長に対して中間答申をしました。今回の中間答申は、大学院大学本体の整備に向けた動きの中で、恩納村の自然環境を保全しながら周辺地域の社会基盤の充実を図り、中・長期的展望に立脚した、足腰の強い村づくりをするための、恩納村の考え方を国・県や関係機関に明確に示しておく必要があると判断したためであります。

中間答申の主な内容は次のとおりです。

一、大学院大学キャンパス整備について
 大学院大学の建設予定地は、山地の中腹に位置するが、これにより恩納村の最重要資源である森林環境とその景観が大きな痛手をこうむることは避けられない。このような状況を勘案して、できるだけ大規模な造成を避け、建物の一部を高床式や地中埋め込み式にするなど、造成面積を減らす工夫をすること。また、海岸から見た山陵のスカイラインを保つため、それを越える建築物を規制し、周辺の風景に調和したデザイン、色調を整えることが望まれる。

キャンパス内が生物の生息や移動の場となるような、生態系の保全システムを設計に反映することとし、敷地内道路や建物ヤードでは、透水性舗装の箇所を適度に配置するなど、地中浸透を促し、地下水系の保全に努めるとともに、実験施設等から出る処理排水をリサイクルし、地元が利用する水源への影響がないこと。

二、国道バイパス整備について

国道バイパスの整備を計画し実施されたのは、大学院大学の立地が決まる前である。しかし、景観や騒音等大学院大学へのダメージが大きく様々な課題が指摘されているため、将来に愛いを残さないためにも大学院大学周辺の整備計画を見直すように訴えることは、恩納村に求められる重要な役割である。この

ようなことから、山々が連なる自然景観に配慮し、尾根側の造成についてはボックスカルバート工法等で埋め戻すことが望まれる。また、道路整備にあわせて、透水性舗装、低騒音舗装、電線地中化、小動物専用横断構造物の設置等について、関係機関と協議しながら再検討を図ること。

三、海岸保全整備について

恩納村の海とその眺望は、大学院大学の設置を検討した際の大きな評価要因であり、谷茶から白雲荘下の海岸や屋嘉田海岸など大学院大学に近接する海岸では特に、良好な海岸環境の保全・形成が必要である。しかしながら、これらの箇所では主に直立型の護岸が整備されており、生態系の分断と景観的な魅力低下や海浜利用の不便さの原因になっているため、景観形成や海浜利用に役立つ整備手法を採用しながら、既存護岸の更新を進めること。ただし、養浜については養殖等への影響が懸念されることから、慎重に対応を図る。更に、護岸背後の自然植生の回復を図り、周囲の景観と調和するような遊歩道など散策や憩いの空間整備を図り、村民、大学院大学関係者等の余暇活動の場所として、そして、地域経済への波及効果につながるような最適な整備を図ること。

以上の中間答申を受けて、志喜屋村長は平成十七年一月中旬から下旬の間に関係大臣や沖縄県知事、関係機関に対して要請行動を行います。

この件についてのお問い合わせは
 沖縄科学技術大学院大学推進室

☎〇九八―九六六一―二〇一



▲志喜屋村長（左から2人目）に中間答申書を手渡す安田会長（左から3人目）

恩納村保健師：伊波智恵子

今回はカンポート州にあるオウ村のことを紹介します。
オウ村は首都プノンペンから南西へ約150Km（車で3時間）、山岳地帯でマラリアの多発地域とされています。現在マラリアの現状把握のため州のマラリア監督者やオウ村のヘルスセンター所長、村のヘルスワーカーさんの協力を得て、アンケートを携えながら家庭を訪問させてもらっています。その途中経過をお知らせします。



山のももとにあるオウ村は辺りが木で生い茂っている。家の周囲を柵で囲み敷地に区別が付けられ、隣の家とは約100mの距離がある。



村のヘルスワーカー、ケインさん。家の壁にマラリア予防のポスターを張り巡らせてある。



カンボジアは涼しい季節になりましたが、それでも午後からは30度を超えて日差しが強くなるので屋外活動は午前中に集中します。今回もプノンペンから朝5時出発、まだ真っ暗な中スタッフと共に現地へ向かいました。国道からそして村へ入る道路は未舗装で約20Km、さらに村へ入ると車が通れないので、歩いて家をまわります。村のほとんどが稲作で生計を立てています。収入が少ないので食事も十分にとれないと話されている方もいました。これまでまわった家庭で、家族の半分以上がマラリアに罹っていました。収入を得るためには森のなかで働かないといけなないので、蚊から身を守るのに困難な環境に置かれています。

村の人は友好的で、しかも私は時々現地の人と間違われます。挨拶で言葉に行き詰まって初めて「あれ？」と気付く人がいました。

<次回へつづく>

「チラこのカンボジア日記」では、恩納村保健師の伊波智恵子さんに今後2年間のカンボジアでのシニア海外ボランティア体験をご紹介します。どうぞ次回をお楽しみに！



オウ村の住民スライさんの家の中。蚊帳はたたまないで部屋の中に吊している家庭が多い。家は高床式になっていて、蚊よけのため床下でたき火をして煙を出して工夫している。経済的にゆとりがなく蚊取り線香を使用している家庭はない。

「恩納村興し」でむら興し!



▲ 出店者、来場客も一緒になって踊った「恩納村興し」

12月18日、恩納村産業まつりの会場、恩納村農水産物販売センター「なかゆくい」において、「恩納村興し」の踊りが披露されました。この「恩納村興し」は、村が平成14年度から実施した島つた公募事業によるもので、3つある島つたの内の1つ。この「恩納村興し」に恩納村音頭でもお馴染みの、沖縄県民謡研究会の会長、仲本真真先生が振り付けをしました。作詞は字仲泊の池村佐代子さん、作曲は勝連町の西村武雄さん、編曲は民謡歌手の田場盛信さん。役場職員、婦人会が中心となって仲本先生から踊りの指導を受け、2週間の練習期間を経てのお披露目となりました。

民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業で

防火広報用資器材等を整備

金武地区消防本部

た。この事業は、財団法人日本防火協会の助成によるもので民間防火組織（幼年消防クラブ）等の防火・防災普及啓発と宝くじの普及広報を目的としています。消防本部では、同協会から975、450円の助成を受け、映写機一式（液晶プロジェクター、ビデオデッキ、ビデオカメラ、スクリーンなど）を整備しました。管内の保育園等で映写会を行い、防火・防災の普及啓発に活用しています。

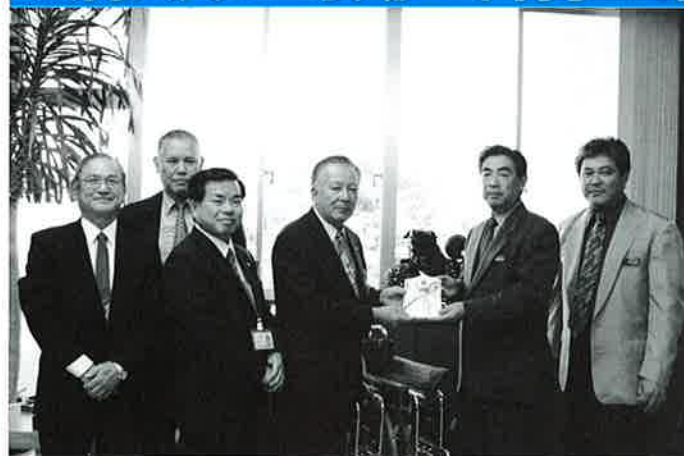


▲ 防火・防災普及啓発用の映写機一式

このほど、金武地区消防本部では平成15年度民間防火組織等及啓発推進助成事業を行いました。

▲ 防火広報用資器材を使用した防火・防災映写会

大同火災から役場へ車椅子の寄贈



▲ 志喜屋村長（右から2人目）に目録を手渡す大同火災の宮良社長（右から3人目）

12月15日、役場応接室において、大同火災海上保険株式会社取締役社長の宮良直人氏より恩納村役場へ2台の車椅子の寄贈がありました。12月9日の「障害者の日」と12月10日の大同火災創立記念日にあわせて、県内自治体及び団体への寄贈を平成2年より行っています。これまで31箇所の自治体と病院に対し、446台の車椅子を寄贈しており、恩納村へは昨年引き続き、4台目の車椅子寄贈となりました。

しめ縄作りに挑戦!

～安富祖小中学校～

冬休みを迎えた村立安富祖小中学校(與那覇清徳校長)で12月27日、手作りのしめ縄作りが行われました。参加したのは全中学生、小学生の希望者、職員、父母らの70名です。しめ縄は始めにわらの束を3つ作り、それをつるして三人一組になってねじっていきます。しめ縄作りに使われたわらは地元の方に譲ってもらったもの。字安富祖では米どころとあって、毎年子ども会でしめ縄作りを行っていましたが、学校で取り組むのは初めてです。



▶三人で力を合わせてこのしめ縄を作りました!



▲しめ縄の仕上げを手伝ってもらう生徒

年生の松崎加奈子さんは「わらをねじるときに手が痛かったです。楽しかった」と話しました。子どもたちが丹精込めて作ったしめ縄は、それぞれの家で飾られ、お正月を迎えます。



雪だるまが来たよ!



12月27日、村立恩納保育所(松崎加代子所長)に北海道から2つの雪だるまが届きました。この雪だるまは園児の父母が北海道の知人に郵送してもらったもの。発砲スチロールの容器に入った雪だるまは溶けて小さくなっていたのですが、それでも子どもたちはめったに見ることのできない雪に大喜びでした。雪だるまに触れて「つめた〜い」と笑顔の子や口に含んでおいしそうに食べる子どもたちもいました。子どもたちは雪だるまを粉々に砕いて雪遊びをして楽しんでいました。

恩納保育所



▲ブルーシートの上で雪遊びをする園児たち



▲珍しそうに雪だるまに触れる園児

「命」について考える ~ 喜瀬武原中学校 ~



▲骨盤から赤ちゃんが産まれてくる様子を説明する宮城章子先生

恩納村立喜瀬武原中学校(羽地節子校長)において、12月8日、平成16年度思春期保健教室(主催:恩納村、喜瀬武原中学校)が行われました。心と体の変化の著しい思春期において、人の生涯、ライフサイクルについて学び、心身の発達段階に応じての役割を考える機会を作り、「生命の尊さ」、「子育てや親になること」、「人を愛すること」について学び、母性、父性を養うとともに将来について考え、自己決定能力を身につけることができるようになることがねらい。

第1回教室は「命について考える」をテーマに、中頭病院産婦人科の助産師、宮城章子先生が講師を務めました。宮城先生はお産を通して、命の大切さや赤ちゃんを生むか生まないか選択する権利、また、性行為



▲宮城先生の講話に耳を傾ける喜瀬武原中学校の生徒

を持つか持たないかの決定権は自己にあるということをお話しました。生徒たちはメモを取るなどして、講話に耳を傾けていました。思春期保健教室第2回目は、妊娠シミュレーション、抱っこ体験、おむつ交換を体験する予定です。



5つの表彰を報告

仲泊中学校

仲泊中学校(吉本勝校長)の学習の取り組み成果報告が12月15日、恩納村教育委員会で行われました。各分野において、教諭と生徒達が一体となって取り組んできた学習成果が11月、12月の2ヶ月間にわたって次々と実を結び、5部門においてそれぞれ表彰されました。西銘宜寿教育長は「仲泊校は、人権教育において特色ある学校です。5名の各

賞は、みんなの励みになると思います。更なる高い目標を掲げ頑張ってください」と期待を込め激励しました。表彰内容は次のとおりです。

- 【青少年の深夜はいかい防止県民一斉行動ポスターの部】
沖縄県教育委員会教育長賞: 仲村 早妃 (3年生)
- 【第15回恩納村英語ストーリーコンテスト】
最優秀賞: 金城 茜 (2年生)
- 【北部青色申告納税貯蓄組合の税についての中学生の作文】
組合長賞: 久高 大地 (3年生)
- 【沖縄県納税貯蓄組合連合会の中学生の税についての作文】
優秀賞: 宮崎 裕生 (3年生)
- 【第24回全国中学生人権作文コンテスト沖縄大会】
奨励賞: 山城 愛香 (3年生)



▲前列左から仲村早妃さん、吉本校長、山城愛香さん。後列左から金城茜さん、宮崎裕生さん、久高大地さん、西銘教育長。



確定申告書は自分で書いて お早めに送付か窓口提出で!

◆平成16年分の所得税の確定申告の相談及び受付は、2月16日(水)から3月15日(火)までとなっております。申告期限間近になりますと、税務署は大変混雑しますので、お早めに送付・窓口により提出されますようお願いいたします。

なお、申告期限までに申告されなかったり、誤った申告をされると加算税や延滞税といった余分な税金を納めなければならない場合がありますのでご注意ください。

インターネットで申告書を作成!

◆国税庁ホームページの「所得税の確定申告書作成コーナー」で申告書が作成できます。カラープリンターで印刷することにより、そのまま税務署への提出ができます。



【国税庁ホームページアドレス】
<http://www.nta.go.jp>

税 務 署

春の全国火災予防運動 平成17年3月1日～3月7日まで

統一標語

「火は消した? いつも心に きいてみて」

火災の発生しやすい時季です。私たちの町や村から火災をなくすために、次の7つのポイントに気をつけましょう。

= 火の用心7つのポイント =

- ① 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ② 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない。
- ③ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- ④ 風の強いときは、たき火をしない。
- ⑤ 子どもにはマッチやライターで遊ばせない。
- ⑥ 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ⑦ ストープには燃えやすいものを近づけない。

火入れをするときは事前に消防へ連絡を!

金武地区消防本部

税務署からのお知らせ

確定申告指導会場は 港区公民館です!

所得税・贈与税及び消費税並びに地方消費税の申告指導会場を名護税務署から港区公民館へ移設しました。

名護税務署内には、確定申告の指導会場は準備しておりませんのでご注意ください。

期 間：平成17年2月16日(水) から
平成17年3月15日(火) まで
時 間：午前9時～午後4時まで
(正午から午後1時までを除く)



【お問合せ先】
名護市東江4-10-1
名護税務署 個人課税部門 ☎ 0980(52)2700

ガソリン(混合油)のポリ容器等での 購入禁止について

近年、全国各地でガソリンを使用した事件、事故が多発しており大きな社会問題になっています。ガソリンは引火の危険性が高く取り扱いには十分な注意が必要な燃料です。社会の安定秩序及び消費者の安全を守るため、ガソリン容器の規格が消防法で定められており、給油所等での消防法適合容器以外の容器でのガソリンの購入はできません。ガソリン(混合油)を購入の際は消防法適合容器を使用するようご協力をお願いします。

混合容器については金武地区消防本部
予防課 968-2020にお問い合わせください。



金武地区消防本部

名護市県立高等学校北部合同寄宿舎 さくら寮入寮生募集

募集人員：①在校生 男子2名 随時募集
②新入生(平成17年4月入学予定)
男生徒10名、女生徒7名

募集期間：平成17年2月13日～2月17日

入 寮 費：10,000円(初回のみ)

寮 費：32,100円/月

光 熱 費：寮生負担(寮室)

食 事：1日3食(但し土日、祝祭日、閉寮期間は除く)

設 備：食堂、ホール、談話室、洗濯室、
個室全60室、学生机、ベッド、
タンス、ユニットバス、クーラー完備

申し込み先及び問い合わせ先：名護市県立高等学校北部合同寄宿舎運営協議会
(北部広域市町村圏事務組合内)
担当 上地、崎浜 電話 0980-52-7049

自動車リサイクル法が 平成17年1月1日本格施行されました。

自動車は廃棄後、解体業者や破砕業者により総重量の約8割に当たる部品がリサイクルされ、残りはシュレッダーダストとして埋立処分されています。しかし、埋立処分場は全国的に不足しており、処分費用が高騰した結果、不法投棄や不適正処理が社会問題となっています。とりわけ、カーエアコンの冷媒であるフロン類は、不適正に処分された場合、オゾン層の破壊や地球温暖化を引き起こすため、自動車のリサイクルを促進する目的で自動車リサイクル法が定められました。

平成17年1月1日以降自動車所有者はリサイクル料金の負担と、県の登録を受けた引取業者に自動車を引き渡すことが義務づけられます。

リサイクル料金は、車種、年式などによって異なりますが、普通乗用車の場合は概ね1万円から1万8,000円で、カーエアコンのフロン類、エアバッグ類、シュレッダーダストのリサイクルと適正処理、それに関わる費用が含まれ、リサイクル料金の支払い、新車は購入時、使用中の車は最初の車検時、廃車する場合は廃車時になります。

※リサイクル料金は、「自動車リサイクルシステム」ホームページを参照してください。



恩納村 福祉環境課
電話 966-1207

新潟県中越地震及び 台風災害義援金のお礼について

沖縄県、総務省及び消防庁より自然災害の被災地に対する支援要請があり、恩納村においても被災地団体への支援を行いましたところ、多くの義援金が寄せられました。衷心より御礼申し上げます。皆様からの義援金は、新潟県災害対策本部へ下記のとおり振り込みましたので、ご報告いたします。

恩納村役場	85,475円
各 字	674,400円
匿 名	11,000円
振込手数料	1,470円

振込総額 769,405円

(平成16年11月25日、12月28日振込)

恩納村役場 総務課

恩納村奨学基金への寄附の報告

平成16年4月1日から12月28日までの間に、下記の皆様から恩納村奨学基金へ総額790,000円の寄附がありましたので報告し、御礼申し上げます。

仲泊接骨院 岩本信行	90,000円
合 資 会 社 平安名組	500,000円
南 恩 納 在 石川哲夫	100,000円
安 富 祖 在 西銘和子	100,000円
総 額	790,000円

2004年12月28日 恩納村教育委員会

恩納村社会福祉協議会への寄付 たいへんありがとうございました

香典返し
糸 数 秋 子 様 100,000円

指定寄付
うんむらカラオケ愛好会
会長 田 仲 康 仁 様 1,000,000円



▲宮城清社協会長(左から4人目)を囲むうんむらカラオケ愛好会のみなさんと村三役
社会福祉法人恩納村社会福祉協議会